



国土交通省北陸地方整備局
国土交通省近畿地方整備局

北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 近畿地方整備局 福井河川国道事務所
資料配布

配布日時	平成31年3月19日 16時00分
------	----------------------

件名	～国道8号 石川・福井県境部～ 有識者による検討会の結果（概要）
----	-------------------------------------

概要	○石川・福井県境部の国道8号において、有識者による検討会を開催し、概略の整備ルート（案）について妥当と判断されましたので、お知らせいたします。 ○今後、ルート（案）について、適宜、追加調査を行いながら検討を進めて参ります。
----	--

取扱い	—
-----	---

配布場所	福井県政記者クラブ、石川県政記者クラブ
------	---------------------

問合せ先	国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 副所長（道路） 安達 志郎 電話 076-264-8800（代表） 国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所 副所長（道路） 寺井 和治 電話 0776-35-2661（代表）
------	--

1. 背景

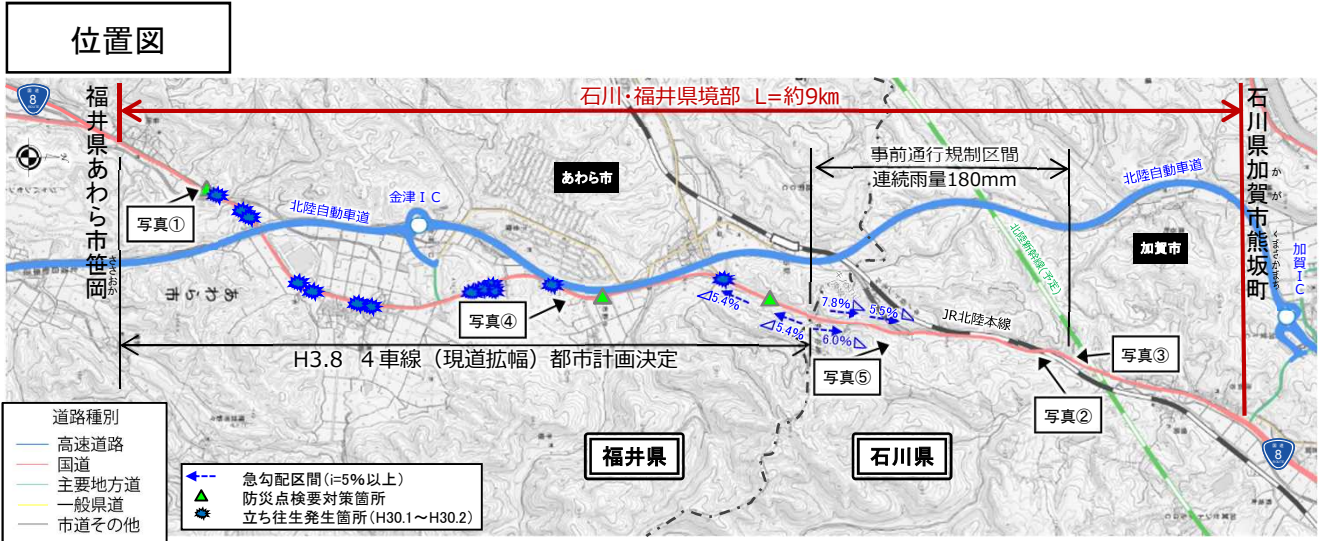
国道8号石川・福井県境部は、平成30年2月の集中豪雪による通行止めが発生したほか、大雨に伴う事前通行規制区間(連続雨量180mm)があるなど課題が多い区間となっています。

これらの課題解消に向けて、有識者からなる検討会を開催し、具体の防災対策について議論しました。



2. 対象地区の概要

区 間: 石川県加賀市熊坂町～福井県あわら市笹岡
 現道延長: 約9km



【写真①】防災点検要対策箇所



【写真②】2車線の状況



【写真③】事前通行規制区間



県境部の滞留状況(平成30年2月)



3. 検討結果

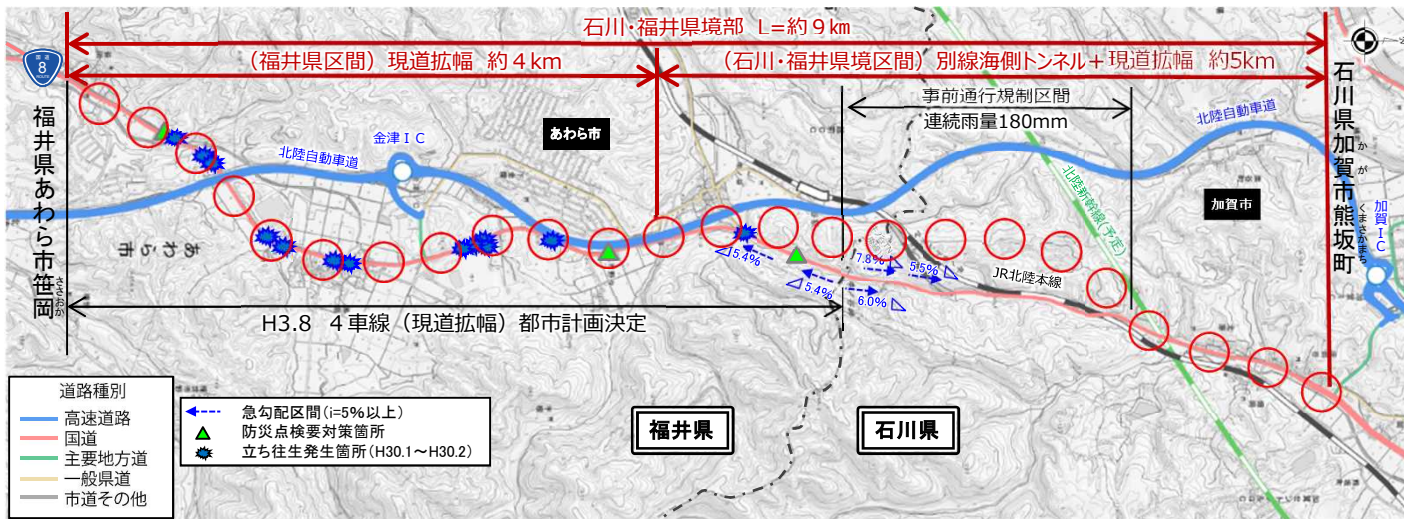
- 国道8号石川・福井県境部(現道延長約9km)について、平成30年2月の集中豪雪により地域に大きな影響があったことや、連続雨量180mmの事前通行規制区間、防災面の課題等を整理し、対応方針について議論しました。
- 地域の課題、地形・地質の状況、経済性等を総合的に判断した下記の最適ルートについて、概ねのルート位置と道路構造について妥当と判断。

○石川・福井県境区間

冬期の安定的な道路交通を確保し、石川・福井県境部に存在する事前通行規制区間の解消等に優位な「別線海側トンネルによる4車線化」

○福井県区間

冬期の安定的な道路交通を確保し、区間内の防災点検要対策箇所が解消される都市計画決定を踏まえた「現道拡幅による4車線化」



【参考】有識者による委員会メンバー

【石川・福井県境防災検討委員会】

- ・川村 國夫(金沢工業大学 教授)
- ・高原 利幸(金沢大学 助教)
- ・安達 志郎(北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 副所長)

【防災対策・規制区間検討会議(福井ブロック)】

- ・荒井 克彦(福井大学 名誉教授、NPO福井地域地盤防災研究所理事長)
- ・小林 泰三(立命館大学 教授)
- ・寺井 和治(近畿地方整備局 福井河川国道事務所 副所長)